

海外日本語教師オンライン研修 申請要領

1 趣旨

本プログラムは、海外の現職の日本語教師を対象に、オンラインで日本語教育の教授法に関するテーマについて、理論および指導のための基礎知識を学ぶ研修です。

令和4年度のテーマは、ア「JF 日本語教育スタンダード」、イ「会話の教え方」、ウ「文法の教え方」、エ「日本語教育と文化」、オ「作文の教え方」、カ「読解の教え方」の6つです。

この研修は、事前学習とライブセッションで構成されます。事前学習では、国際交流基金日本語国際センターが新たに作成した教材で自習し、課題に取り組みます。ライブセッションでは、日本語国際センターや各国からの参加者をオンラインでつなぎ、ディスカッションしながら、その内容を確認し理解を深めます。

2 研修概要

(1) 期間

ア JF 日本語教育スタンダード

2022年4月1日(金)～5月3日(火)

ライブセッション(5回): 初回のみ金曜日 13:00～14:30(日本時間)

毎週水曜日 13:00～14:30(日本時間)

イ 会話の教え方

(ア) 2022年4月1日(金)～5月2日(月)

ライブセッション(5回): 初回のみ金曜日 10:00～11:30(日本時間)

毎週火曜日 10:00～11:30(日本時間)

(イ) 2022年4月4日(月)～5月4日(水)

ライブセッション(5回): 初回のみ月曜日 16:00～17:30(日本時間)

毎週木曜日 16:00～17:30(日本時間)

ウ 文法の教え方

(ア) 2022年5月17日(火)～6月27日(月)

ライブセッション(6回): 毎週火曜日 10:00～11:30(日本時間)

(イ) 2022年5月19日(木)～6月29日(水)

ライブセッション(6回): 毎週木曜日 14:30～16:00(日本時間)

エ 日本語教育と文化

2022年5月18日(水)～6月28日(火)

ライブセッション(6回): 毎週水曜日 16:00～17:30(日本時間)

オ 作文の教え方

(ア) 2022年7月5日(火)～8月15日(月)

ライブセッション(6回): 毎週火曜日 10:00～11:30(日本時間)

(イ) 2022年6月30日(木)～8月10日(水)

ライブセッション(6回): 毎週木曜日 16:00～17:30(日本時間)

カ 読解の教え方

2022年7月6日(水)～8月16日(火)

ライブセッション（6回）：毎週水曜日 10：00～11：30（日本時間）

※日程は現時点での予定であり、1～2週間前後にずれたり、短縮や延長をしたりする可能性があります。

※イ、ウ、オのテーマは同内容の研修を年2回実施します。

※日程に記載されている曜日と時間は、日本時間ですので、自国での日時を確認してください。

※ライブセッションは1回あたり90分程度を予定しています。

(2) 研修内容

テーマ	目標
ア JF日本語教育スタンダード	「JF日本語教育スタンダード」の基本的な考え方と特徴を理解することを目標とします。
イ 会話の教え方	会話についての理論と会話の基本的な指導法を理解することを目標とします。
ウ 文法の教え方	文法についての基本的な考え方やコミュニケーションにつながる文法指導について、理解を深めることを目標とします。
エ 日本語教育と文化	文化の特徴や異文化理解能力、日本語教育に文化を取り入れる意義と方法について、理解を深めることを目標とします。
オ 作文の教え方	日常生活における書く活動の特徴と作文教育の基本的な理論を確認し、授業での取入れ方について理解することを目標とします。
カ 読解の教え方	読解についての理論と読解の基本的な指導法を理解することを目標とします。

(3) 採用予定人数

135名（ア JF日本語教育スタンダード：15名、イ 会話の教え方：30名（（ア）：15名/（イ）：15名）、ウ 文法の教え方：30名（（ア）：15名/（イ）：15名）、エ 日本語教育と文化：15名、オ 作文の教え方：30名（（ア）：15名/（イ）：15名）、カ 読解の教え方：15名）

3 申請資格

海外で日本語教育を行う教育機関（個人からの申請は受け付けません）。また、参加候補者は、次に掲げる要件を全て満たしていなければなりません。本研修は日本国籍の方も申請が可能です。

※対象地域：全世界

(1) 申請機関と雇用関係にある日本語教師で、研修終了後も当該期間に引き続き勤務することが決定していること。なお、申請時点で、海外の日本語教育機関に勤務していない方、日本語教師として教育実習中の方は対象としません。

(2) 日本と国交のある国又は日本の国籍を有すること。※台湾の方も申請可能です。

(3) 2021年12月1日時点で、2年以上の日本語教授年数を持つこと（個人教授及び教育実習の期間は除きます）。

(4) 日本語運用力につき、申請時点で下記のいずれかを満たしていること。

ア 日本語能力試験N3程度以上、又は旧日本語能力試験2級程度以上

イ JF日本語教育スタンダードでB1レベル以上

※（日本語能力試験の各レベルの認定の目安は日本語能力試験公式ウェブサイトの「N1～N5：認定の目安」<https://www.jlpt.jp/about/levelsummary.html>を参照）

- ※ (JF 日本語教育スタンダードの各レベルの認定の目安は JF 日本語教育スタンダード公式ウェブサイト「JF スタンダード資料 2. レベル基準が知りたい」
https://jfstandard.jp/pdf/whole_standard.pdf を参照)

4 審査方針

- (1) 当該国、地域・機関での日本語教師研修の必要性、申請機関が「さくらネットワーク」の認定機関であるか、候補者の日本語運用力、教授経験の他、候補者のポジション（専任/非専任）、影響力等の観点から審査します。
 ※「JF にほんごネットワーク（さくらネットワーク）」については、以下のウェブサイトを参照してください。<https://www.jpj.go.jp/j/project/japanese/education/network/>
 (2) 2021 年 12 月 1 日時点で、59 歳以下の研修参加候補者を優先します。
 (3) 2016 年 4 月から 2022 年 3 月 31 日までに国際交流基金日本語国際センターにおいて、日本語教師研修を受講した人、受講が決まっている人は優先順位が下がります。

5 申請手続

- (1) 申請書類
 ア 申請書類フォーマットは、以下のウェブサイトから入手可能です。
<https://www.jpj.go.jp/j/program/index.html>
 イ 申請書は全部で 10 ページです。申請書に不備がある場合は、審査対象とはなりませんのでご注意ください。
 (2) 申請締切
 第 1 期（ア・イのテーマ）：2021 年 12 月 1 日（必着）
 第 2 期（ウ・エのテーマ）：2022 年 2 月 20 日（必着）
 第 3 期（オ・カのテーマ）：2022 年 4 月 20 日（必着）
 (3) 提出先（「II 申請・問合せ先」参照）
 国際交流基金日本語国際センター E-mail: urawakenshu@jpj.go.jp
 ※申請書は E-mail で送ってください。E-mail の件名は「海外日本語教師オンライン研修 申請書」と記載してください。
 (4) 注意点
 ア 提出された申請書類は返却いたしません。申請する際には、必ず申請者用のコピーをお手元に残しておいてください。
 イ 申請書類提出後、記入内容に変更が生じた場合には、速やかにご連絡ください。

6 結果通知

- (1) 採否は、以下のとおり通知します。
 第 1 期（ア・イのテーマ）：2022 年 3 月中に通知
 第 2 期（ウ・エのテーマ）：2022 年 4 月中に通知
 第 3 期（オ・カのテーマ）：2022 年 6 月中に通知
 (2) 採否理由等についてのお問合せには一切応じられませんので、ご了承ください。

7 採用実績（参考）

採用 105 名（(1) JF 日本語教育スタンダード：23 名（A：10 名／B：13 名）、(2) 日本語教育と文化：27 名（A：14 名／B：13 名）、(3) 読解の教え方：27 名（A：15 名／B：12 名）、(4) 文

法指導法再考：15 名、(5) ビジネス日本語の教え方－ニーズを調べる：13 名)

応募 222 名 ((1) JF 日本語教育スタンダード：53 名、(2) 日本語教育と文化：60 名、(3) 読解の教え方：48 名、(4) 文法指導法再考：33 名、(5) ビジネス日本語の教え方－ニーズを調べる：28 名)

8 研修参加者の義務

国際交流基金日本語国際センターの指示に従って、全ての研修活動に参加すること。

9 事業に関する情報の公開

- (1) 採用された場合、申請者・団体の名称、研修の概要等の情報は、国際交流基金事業実績、年報、ウェブサイト、国際交流基金日本語国際センター研修実施案内等において公表されます。
- (2) 「独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律」(平成 13 年法律第 140 号)に基づく開示請求が国際交流基金及び協力機関に対してなされた場合には、同法に定める不開示情報を除き、提出された申請書類は開示されます。

10 個人情報の取扱い

以下の内容を、申請機関から候補者及び申請書に個人情報が記入されている者にお伝えくださいますようお願いいたします。

- (1) 国際交流基金は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成 15 年法律第 59 号)(以下「法」といいます。)のほか、各国・地域等の個人情報保護にかかわる法律を遵守し、個人情報を取り扱う際には、適正な収集・利用・管理を行います。国際交流基金の個人情報保護への取組については、以下のウェブサイトをご覧ください。

(和) <https://www.jpf.go.jp/j/privacy/> (英) <https://www.jpf.go.jp/e/privacy/>

- (2) 申請書・添付書類、及び事業報告書・成果物等に記入された情報(本プログラムにおいて又は本プログラム前に撮影された写真等を含みます。)(以下「本件情報」といいます。)(は、採否審査、事業実施、事後評価等の手続のほか、次のような目的で利用します。

ア 記載された氏名、職業・肩書、所属先、事業期間、事業内容等の情報は、国際交流基金の事業実績、年報、ウェブサイト等の公表資料への掲載、統計資料作成に利用されます。また、国際交流基金事業の広報のため、報道機関や他団体に提供することがあります。

イ 本件情報を、必要な範囲で以下の機関に提供することがあります。

(ア) 日本国外務省及び在外公館等(ビザ手配及び参加関連書類等送付のため)

(イ) 航空会社、保険会社及びその代理店等(海外旅行傷害保険加入等のため)

(ウ) 外部有識者等の評価者(採否審査、事後評価等のため)

ウ 事業終了後に、本件事業に関するフォローアップのためのアンケートをお願いする場合があります。

エ 記入される連絡先に、他の国際交流基金事業についてご連絡を差し上げることがあります。

オ 行政機関、他の独立行政法人、地方公共団体又は地方独立行政法人(以下「行政機関等」といいます。)(が法令の定める事務又は業務の遂行に必要な限度で利用する場合で、かつ、その利用に相当な理由のある場合、本件情報を、行政機関等に対し、利用又は提供する等、法第 9 条第 2 項に基づき、上記エまでに記載する目的以外の目的のために利用又は提供することがあります。

- (3) 申請者から提出を受けた申請者以外の事業関係者に関する個人情報についても、上記 10 (1) ～ (2) の取扱いとなりますので、申請者より事業関係者に事前にご説明くださるようお願いしま

す。

(4) 本プログラムに応募された方は、上記の個人情報の取扱いに同意したものとみなします。

II 問合せ先

(1) 担当部署

日本語国際センター教師研修チーム Tel: +81-48-834-1182 Fax: +81-48-834-1170

E-mail: urawakenshu@jpf.go.jp

(2) 海外からの申請

申請に先立ち、必ず最寄りの国際交流基金海外事務所に電話、E-mail 等で、申請書提出先や申請資格の確認を行ってください。国際交流基金の海外事務所が所在しない国においては、日本国大使館・総領事館等の在外公館にご連絡ください。

ア 国際交流基金海外事務所一覧: <https://www.jpf.go.jp/j/world/index.html>

イ 日本国在外公館一覧: <https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/index.html>

申請書作成上の注意

- (1) 人名は、パスポートの表記に合わせてご記入ください。パスポートをお持ちでない方については、運転免許証等、当該国における公的な身分証明書の表記に合わせてください。
- (2) 申請書はタイプ又は黒のボールペンを用いて活字体で記入してください。
- (3) 申請書は、「英語」や「原語」等の指示があるところ以外は日本語で記入してください。また、記入にあたって「候補者」部分は、候補者が他の人の助けは借りず、自分の力だけで書いてください。

以上

令和 4 (2022) 年度用
For FY 2022

海外日本語教師オンライン研修
第1期
申 請 書
Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language
First Term
Application Form

国際交流基金日本語国際センター所長殿

To the Executive Director of the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa

年

月

日

Year

Month

Day

私は 2022 年度海外日本語教師オンライン研修に下記の者を参加させたく申請いたします。申請にあたり、候補者は私が代表を務める機関と雇用関係にあり、研修参加後もこの関係は継続することを確約いたします。
I hereby recommend the person named below to participate in the 2022-2023 Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language. On this recommendation, I hereby declare that the candidate is an employee of our institution, and he/she will continue to work at the institution upon his/her completion of the training program

機関名

Name of Institution

代表者の名前

Name of the Representative of the Institution

代表者署名

Signature of the Representative of the Institution

研修テーマ Application Themes

申請するテーマの□に印を付けてください。Please check the box of the theme you apply.

複数のテーマを選択した場合、() に優先順位の番号 (1, 2) を書き入れてください。

希望通りの研修テーマで採用されない場合もあります。

*(2)のテーマを選択した場合、[] に該当コースの希望順位 (1 又は 2) を書き入れてください。ただし、該当コースを希望しない場合は空欄のままにしてください。

In case of your choosing multiple themes, please indicate the order of your preference (1,2).

Please note that the Institute may be obliged to offer a theme other than those selected.

*If you choose theme (2), please indicate the preferential orders of the courses according to your wish in [] (1 or 2), provided, however, leave the space blank if you do not wish to make a selection.

申請 Application	優先順位 Preference Order (1,2)	希望 順位 Course [1 or 2]	テーマ Theme	日程 Duration
<input type="checkbox"/>	()	/	(1) JF 日本語教育 スタンダード JF Standard for Japanese-Language Education	2022 年 4 月 1 日 (金) ～5 月 3 日 (火) * ライブセッション (5 回) : 初回のみ金曜日 13 : 00～14 : 30 (日本時間) 毎週水曜日 13 : 00～14 : 30 (日本時間) April 1 (Fri.), 2022 to May 3 (Tue.), 2022 * Live session (5 times) : First session on Friday, other sessions on Wednesdays 13:00 PM -14:30 PM (JST)
<input type="checkbox"/>	()		(2) 会話の教え方 Teaching Spoken Interaction	A 2022 年 4 月 1 日 (金) ～5 月 2 日 (月) * ライブセッション (5 回) : 初回のみ金曜 日 10 : 00～11 : 30 (日本時間) 毎週火曜日 10 : 00～11 : 30 (日本時間) April 1 (Fri.), 2022 to May 2 (Mon.), 2022 * Live session (5 times) : First session on Friday, other sessions on Tuesdays 10:00 AM -11:30 AM (JST) B 2022 年 4 月 4 日 (月) ～5 月 4 日 (水) * ライブセッション (5 回) : 初回のみ月曜 日 16 : 00～17 : 30 (日本時間) 毎週木曜日 16 : 00～17 : 30 (日本時間) April 4 (Mon.), 2022 to May 4 (Wed.), 2022 * Live session (5 times) : First session on Monday, other sessions on Thursdays 16:00 PM -17 :30 PM (JST)

※ 日程は現時点での予定であり、1～2 週間前後にずれたり、短縮や延長をしたりする可能性があります。

※ (2) のテーマは同内容の研修を年 2 回実施します。

※ 日程に記載されている曜日と時間は、日本時間ですので、自国での日時を確認してください。

※ ライブセッションは 1 回あたり 90 分程度を予定しています。

* The schedule for each theme may be changed, shortened or extended for 1 to 2 weeks.

* Theme (2) is conducted twice per year. The content is the same for both classes.

* **Please note the local date and time of the duration is presented with the Japan Standard Time.**

* Live session is planned to take approximately 90 minutes for each.

名前 Name	漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana	姓	名
	英語 In English alphabet	Last Name	First Name
国 Nationality			
生年月日 Date of Birth	年 月 日 Year Month Day	年齢 Age	2021 年 12 月 1 日現在 As of December 1, 2021 歳 years old

連絡先（ローマ字） Contact (in English alphabet)		
住所 Address		
Tel.	FAX.	e-mail

	所属日本語教育機関名 Name of the Affiliated Institution	部門名 Faculty/ Department/ Program, etc.	地位 Position	専任/非専任 Full time or Part time
漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana				<input type="checkbox"/> 専任 (Full time) <input type="checkbox"/> 非専任 (Part time)
英語 In English				
原語 In Native Language				
所属日本語教育機関住所 Address of Affiliated Institution				
Tel.		FAX.		
機関 ID ID of Affiliated Institution				
※ 日本語教育機関検索データベース (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index) にて所属機関の機関 ID を確認の上、記入してください。所属機関が同データベースへ未登録の場合は記入不要です。 ※ The ID of affiliated institution can be found on the "Search engine for institutions offering Japanese-language education" (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index). No need to fill this column if your affiliated institution is not registered on the "Search engine".				

最終学歴 Last school attended	機関名 Name of institution				取得地 Location		
	取得年 Year of completion		学位 Degree conferred	<input type="checkbox"/> 学士(Bachelor) <input type="checkbox"/> 修士(Master) <input type="checkbox"/> 博士(Doctor) <input type="checkbox"/> その他(Other) ()	専攻 Major		

学位取得論文タイトル (修士号、博士号を取得の場合には必ず記入してください) Thesis/dissertation title (Required for applicants who have obtained their Masters or Doctoral degrees)	
--	--

さくらネットワークに所属していますか？ Do you belong to organizations of the **Sakura Network**?

For “Sakura Network”, please visit the following website;
<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/education/network/> (Japanese)
<https://www.jpf.go.jp/e/project/japanese/education/network/> (English)

☐ はい Yes
 ⇒ さくらネットワークメンバー (機関、団体) 名 : _____
 Name of the Sakura Network member
 (institution, organization..etc.): _____

☐ いいえ No

日本で義務教育を修了しましたか？ ☐ はい ☐ いいえ
 Did you complete your compulsory education in Japan? Yes No

2 候補者の日本語運用力について Japanese language skill of the candidate

日本語の母語話者の方は、*印の欄を記入する必要はありません。

Applicants who are native Japanese speakers need not to fill in the columns with *.

*日本語学習歴 Previous Japanese language study	期間 Term	総時間 Total Hours	機関 Institution	使用教材 Textbook
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			

*日本語能力試験 Japanese-Language Proficiency Test (JLPT)	受験年 Test Year	JLPT 取得級 Passing Grade (Level) <input type="checkbox"/> N1 <input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> N2 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> N3 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> N4 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/> N5	認定番号 Certificate Number

○運用力についての自己評価 Self-assessment on Japanese language proficiency

自分の日本語運用力を表していると思うレベル(1～5)を選んで1つ✓をつけてください。

Please check ✓ one appropriate box (Level 1～5) that you think represents your Japanese language proficiency.

〔日本語運用力レベル/Japanese language proficiency levels〕

聞く Listening	Level 1 <input type="checkbox"/>	ゆっくり話してもらえば、自分のことや生活などに関してよく使われることばや基本的なことばが理解できる。 I can recognize basic phrases and familiar words concerning myself and daily life when people speak slowly.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分の仕事や生活に関してよく使われることばや表現を聞いて理解できる。 I can understand phrases and expressions frequently used in relation to my work and daily life when I hear them.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	仕事や生活の場面でよく話題にのぼる話やテレビ番組の内容がだいたい理解できる。 I can understand most discussions on familiar matters regularly encountered in work and daily life, and the content of TV programs.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろなトピックのニュース、映画の内容がほとんど理解できる。 I can understand most movies and TV news covering a variety of topics.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	幅広い話題の議論や専門の講義もあまり問題なく理解できる。 I have no difficulty understanding discussions about a wide range of topics and specialized lectures.
読む Reading	Level 1 <input type="checkbox"/>	メニューやウェブサイトなどを見て、よく知っているものや人の名前、簡単なことばがわかる。 When I look at materials, such as menus and websites, I can understand familiar items and names, as well as simple phrases.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	短い、簡単な文が理解でき、必要なものや時間などの大事な情報を探することができる。 I can understand short, simple texts. I can find important, required information, such as time.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	身近な話題について書かれた、決まった形の文章や手紙が理解できる。 I can understand texts and letters that consist mainly of common everyday language and which relate to familiar topics.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	書いた人の意見や立場がわかる記事やレポート、簡単な小説が理解できる。 I can understand articles and reports in which the writers express particular attitudes or viewpoints. I can understand simple novels.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	自分の専門に関する長い論文や複雑な小説の内容が理解できる。 I can understand the contents of complex novels and long essays related to my field of specialization.

話す Speaking	Level 1 <input type="checkbox"/>	自分やよく知っている人について簡単なことばで話すことができる。 I can use simple phrases to talk about myself and people I know well.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	家族や周囲の人々のこと、これまでの経験などを簡単なことばや文で説明できる。 I can use simple phrases and sentences to describe my family and other people around me, as well as my background.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	経験やこれからの予定、やりたいことなどを、基本的な接続のことばを使って説明できる。 I can connect phrases in a simple way in order to describe my background, future plans and ambitions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	関心のある内容について、くわしく説明したり意見やその理由を言うことができる。 I can present detailed descriptions and my viewpoint, and give reasons for my opinions on subjects related to my fields of interest.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	研究会などで専門的な話題や複雑な話題について論理的な構成で話すことができる。 At seminars and other events, I can talk about specialized subjects and complex subjects using a logical structure.
会話する (やりとり) Oral interaction	Level 1 <input type="checkbox"/>	相手がゆっくり話してくれれば、自分のことについて簡単なやりとりができる。 When the other party speaks slowly, I can participate in simple communication about myself.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分のことや仕事などについて、簡単に具体的な情報のやりとりができる。 I can communicate simple and concrete information related to myself and my work.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	日常生活の様々な場面で、家族、趣味、仕事など身近な話題の会話を続けることができる。 I can sustain conversations on familiar topics relating to my family, hobbies, and work, within various social settings in daily life.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろな話題の会話に途中から入って、自分の意見を言ったり普通にやり取りができる。 I can enter unprepared into conversation on a variety of topics, presenting my own views and interacting normally with people.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	人間関係に配慮しながら、様々な立場の人となめらかで自然な会話や議論ができる。 I can participate in conversations and discussions smoothly and naturally with people from various walks of life, with consideration for interpersonal relations.
書く Writing	Level 1 <input type="checkbox"/>	誕生日や新年などの時、「おめでとう」「ありがとう」などの決まったあいさつのカードを書くことができる。 For occasions, such as birthdays and the New Year, I can write cards with specific greeting messages, such as "Congratulations" and "Thank you."
	Level 2 <input type="checkbox"/>	簡単な内容の伝言や、友達への短い手紙を書くことができる。 I can write simple messages and short letters to friends.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	自分の関心のある話題や旅行での経験や印象などを、短いまとまった文章で書くことができる。 I can write short summaries on topics of personal interest, or descriptions of travel experiences and impressions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	興味のあるいろいろな話題について、読む人にわかりやすく、くわしく説明したり自分の意見やその理由を書くことができる。 I can write clear, detailed texts on various subjects related to my interests, explaining my views and giving reasons to support my opinions.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	重要だと思う点を強調した複雑な内容を、読む人にわかりやすい構成にして、手紙や論文が書ける。 I can write letters and essays with a structure that highlights significant points, and which helps the recipient to understand complex content.

3 候補者の教授年数等について Candidate's resume

日本語教授年数 Japanese language teaching experience	期間 Term	機関名 Institution	対象者 Students in class		使用教材 Textbook
			年齢 Age	レベル Level	
合計 In total 年 か月 Years Months ※日本語教授年数が 2 年未 満の方は申請資格がありま せん。 * Those who have less than two years of experience of teaching Japanese language are not eligible.	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)				
現在の担当科目 (日本語) Japanese classes currently taught	科目名 Subject Taught	対象者 Students in class		担当時間数 (週・年) Loading Hours Week/Year	使用教材 Textbook
		年齢 Age	人数 Number		
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
現在の担当科目 (日本語以外) Subjects currently taught aside from Japanese				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	

4 候補者の国際交流基金日本語国際センターでの日本語教師研修受講歴

(国際交流基金海外拠点による研修は含まない)

Training programs for Japanese language teachers held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa (excluding programs undertaken outside of Japan)

期間 Term	研修名 Training Program
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	

5 候補者の留学または就労等の3か月以上の日本滞在歴

(※4 の日本語国際センターの教師研修は含まない)

Previous stay in Japan for three months or more (excluding Training Programs held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa listed in 4)

期間 Term	日数 Days	滞在目的：留学または就労機関等 Purpose; academic programs, work, etc. (if any)
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		

- 6 参加を希望するテーマについて、なぜそのテーマを選んだか、日本語で理由を書いてください。
複数のテーマを選んだ人は、すべてのテーマについて書いてください。そして、優先順位についても
なぜその順番にしたのか、理由を書いてください。

**Please describe in Japanese the purpose and expectations of participating in the program below. If you
desire to participate in multiple themes, please specify the reasons why.**

申請機関の概要 Outline of the Institution

機関及び日本語コースの設立の経緯と歴史

History of the Institution and Japanese Language Course

日本語コースの概要（修学年限、週当たり授業時間数、学習者数等を記入してください。）

Outline of Japanese Language Course (state the length of the course, hours of study per week, the number of students)

学年暦（授業の開始月、終了月及び学期区分を記入してください。）

Term / Semester (state the beginning and end months of each term or semester)

学生の構成 Attributes of Students

あなたの所属機関について、**A** か **B** のどちらかに✓を付け、その下の設問にも答えてください。

About your institution, Please check ✓ either **A** or **B**, and answer the following question.

☐ **A. 学校教育の場合**

Formal Institutional education



生徒や学生について、1 つだけ✓を付けてください。
About students in your institution, please check ✓
one appropriate box.

☐ 小学生 Primary-school students

☐ 中学生・高校生 Secondary-school students

☐ 大学生 University/College students

☐ **B. 学校教育以外の場合**

Education other than formal institutional education



☐ 年少者(小・中・高校生を含む) Children

☐ 成人(大学生含む) Adults

日本語教育スタッフ Staff of the Japanese Language Course

日本語教師人数 Number of Teachers of the Japanese Language	専任教師数 Number of Full-time Teachers	非専任教師数 Number of Part-time Teachers

令和 4 (2022) 年度用
For FY 2022海外日本語教師オンライン研修
第2期
申 請 書Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language
Second Term
Application Form

国際交流基金日本語国際センター所長殿

To the Executive Director of the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa

年 月 日

Year Month Day

私は 2022 年度海外日本語教師オンライン研修に下記の者を参加させたく申請いたします。申請にあたり、候補者は私が代表を務める機関と雇用関係にあり、研修参加後もこの関係は継続することを確約いたします。
I hereby recommend the person named below to participate in the 2022-2023 Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language. On this recommendation, I hereby declare that the candidate is an employee of our institution, and he/she will continue to work at the institution upon his/her completion of the training program

機関名

Name of Institution

代表者の名前

Name of the Representative of the Institution

代表者署名

Signature of the Representative of the Institution

研修テーマ Application Themes

申請するテーマの□に印を付けてください。Please check the box of the theme you apply.

複数のテーマを選択した場合、() に優先順位の番号 (1, 2) を書き入れてください。

希望通りの研修テーマで採用されない場合もあります。

*(1)のテーマを選択した場合、[]に該当コースの希望順位 (1 又は 2) を書き入れてください。ただし、該当コースを希望しない場合は空欄のままにしてください。

In case of your choosing multiple themes, please indicate the order of your preference (1,2).

Please note that the Institute may be obliged to offer a theme other than those selected.

*If you choose theme (1), please indicate the preferential orders of the courses according to your wish in [] (1 or 2), provided, however, leave the space blank if you do not wish to make a selection.

申請 Application	優先順位 Preference Order (1,2)	希望 順位 Course [1 or 2]	テーマ Theme	日程 Duration
<input type="checkbox"/>	()	[]	(1) 文法の教え方 Teaching Japanese Grammar	A 2022年5月17日(火)～6月27日(月) *ライブセッション(6回): 毎週火曜日 10:00～11:30(日本時間) May 17 (Tue.), 2022 to June 27 (Mon.), 2022 *Live session (6 times): Tuesdays 10:00 AM-11:30 AM (JST)
		[]		B 2022年5月19日(木)～6月29日(水) *ライブセッション(6回): 毎週木曜日 14:30～16:00(日本時間) May 19 (Thu.), 2022 to June 29 (Wed.), 2022 *Live session (6 times): Thursdays 14:30 PM-16:00 PM (JST)
<input type="checkbox"/>	()		(2) 日本語教育と文化 Japanese Language Education and Culture	2022年5月18日(水)～6月28日(火) *ライブセッション(6回): 毎週水曜日 16:00～17:30(日本時間) May 18 (Wed.), 2022 to June 28 (Tue.), 2022 *Live session (6 times): Wednesdays 16:00 PM-17:30 PM (JST)

※ 日程は現時点での予定であり、1～2週間前後にずれたり、短縮や延長をしたりする可能性があります。

※ (1)のテーマは同内容の研修を年2回実施します。

※ 日程に記載されている曜日と時間は、日本時間ですので、自国での日時を確認してください。

※ ライブセッションは1回あたり90分程度を予定しています。

* The schedule for each theme may be changed, shortened or extended for 1 to 2 weeks.

* Theme (1) is conducted twice per year. The content is the same for both classes.

* **Please note the local date and time of duration is presented with the Japan Standard Time.**

* Live session is planned to take approximately 90 minutes for each.

名前 Name	漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana	姓	名
	英語 In English alphabet	Last Name	First Name
国 Nationality			
生年月日 Date of Birth	年 月 日 Year Month Day	年齢 Age	2021 年 12 月 1 日現在 As of December 1, 2021 歳 years old

連絡先（ローマ字） Contact (in English alphabet)		
住所 Address		
Tel.	FAX.	e-mail

	所属日本語教育機関名 Name of the Affiliated Institution	部門名 Faculty/ Department/ Program, etc.	地位 Position	専任/非専任 Full time or Part time
漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana				<input type="checkbox"/> 専任 (Full time) <input type="checkbox"/> 非専任 (Part time)
英語 In English				
原語 In Native Language				
所属日本語教育機関住所 Address of Affiliated Institution				
Tel.		FAX.		
機関 ID ID of Affiliated Institution				
※ 日本語教育機関検索データベース (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index) にて所属機関の機関 ID を確認の上、記入してください。所属機関が同データベースへ未登録の場合は記入不要です。				
※ The ID of Affiliated Institution can be found on the "Search engine for institutions offering Japanese-language education" (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index). No need to fill this column if your affiliated institution is not registered on the "Search engine".				

最終学歴 Last school attended	機関名 Name of institution				取得地 Location		
	取得年 Year of completion		学位 Degree conferred	<input type="checkbox"/> 学士(Bachelor) <input type="checkbox"/> 修士(Master) <input type="checkbox"/> 博士(Doctor) <input type="checkbox"/> その他(Other) ()	専攻 Major		

学位取得論文タイトル (修士号、博士号を取得の場合には必ず記入してください) Thesis/dissertation title (Required for applicants who have obtained their Masters or Doctoral degrees)	
--	--

さくらネットワークに所属していますか？ Do you belong to organizations of the **Sakura Network**?

For “Sakura Network”, please visit the following website;
<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/education/network/> (Japanese)
<https://www.jpf.go.jp/e/project/japanese/education/network/> (English)

☐ はい Yes
 ⇒ さくらネットワークメンバー (機関、団体) 名 : _____
 Name of the Sakura Network member
 (institution, organization..etc.): _____

☐ いいえ No

日本で義務教育を修了しましたか？ ☐ はい ☐ いいえ
 Did you complete your compulsory education in Japan? Yes No

2 候補者の日本語運用力について Japanese language skill of the candidate

日本語の母語話者の方は、*印の欄を記入する必要はありません。

Applicants who are native Japanese speakers need not to fill in the columns with *.

* 日本語学習歴 Previous Japanese language study	期間 Term	総時間 Total Hours	機関 Institution	使用教材 Textbook
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			
	From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)			

* 日本語能力試験 Japanese-Language Proficiency Test (JLPT)	受験年 Test Year	JLPT 取得級 Passing Grade (Level) <input type="checkbox"/> N1 <input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> N2 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> N3 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> N4 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/> N5	認定番号 Certificate Number

○運用力についての自己評価 Self-assessment on Japanese language proficiency

自分の日本語運用力を表していると思うレベル(1～5)を選んで1つ✓をつけてください。

Please check ✓ one appropriate box (Level 1～5) that you think represents your Japanese language proficiency.

〔日本語運用力レベル/Japanese language proficiency levels〕

聞く Listening	Level 1 <input type="checkbox"/>	ゆっくり話してもらえば、自分のことや生活などに関してよく使われることばや基本的なことばが理解できる。 I can recognize basic phrases and familiar words concerning myself and daily life when people speak slowly.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分の仕事や生活に関してよく使われることばや表現を聞いて理解できる。 I can understand phrases and expressions frequently used in relation to my work and daily life when I hear them.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	仕事や生活の場面でよく話題にのぼる話やテレビ番組の内容がだいたい理解できる。 I can understand most discussions on familiar matters regularly encountered in work and daily life, and the content of TV programs.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろなトピックのニュース、映画の内容がほとんど理解できる。 I can understand most movies and TV news covering a variety of topics.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	幅広い話題の議論や専門の講義もあまり問題なく理解できる。 I have no difficulty understanding discussions about a wide range of topics and specialized lectures.
読む Reading	Level 1 <input type="checkbox"/>	メニューやウェブサイトなどを見て、よく知っているものや人の名前、簡単なことばがわかる。 When I look at materials, such as menus and websites, I can understand familiar items and names, as well as simple phrases.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	短い、簡単な文が理解でき、必要なものや時間などの大事な情報を探すことができる。 I can understand short, simple texts. I can find important, required information, such as time.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	身近な話題について書かれた、決まった形の文章や手紙が理解できる。 I can understand texts and letters that consist mainly of common everyday language and which relate to familiar topics.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	書いた人の意見や立場がわかる記事やレポート、簡単な小説が理解できる。 I can understand articles and reports in which the writers express particular attitudes or viewpoints. I can understand simple novels.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	自分の専門に関する長い論文や複雑な小説の内容が理解できる。 I can understand the contents of complex novels and long essays related to my field of specialization.

話す Speaking	Level 1 <input type="checkbox"/>	自分やよく知っている人について簡単なことばで話すことができる。 I can use simple phrases to talk about myself and people I know well.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	家族や周囲の人々のこと、これまでの経験などを簡単なことばや文で説明できる。 I can use simple phrases and sentences to describe my family and other people around me, as well as my background.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	経験やこれからの予定、やりたいことなどを、基本的な接続のことばを使って説明できる。 I can connect phrases in a simple way in order to describe my background, future plans and ambitions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	関心のある内容について、くわしく説明したり意見やその理由を言うことができる。 I can present detailed descriptions and my viewpoint, and give reasons for my opinions on subjects related to my fields of interest.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	研究会などで専門的な話題や複雑な話題について論理的な構成で話すことができる。 At seminars and other events, I can talk about specialized subjects and complex subjects using a logical structure.
会話する (やりとり) Oral interaction	Level 1 <input type="checkbox"/>	相手がゆっくり話してくれれば、自分のことについて簡単なやりとりができる。 When the other party speaks slowly, I can participate in simple communication about myself.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分のことや仕事などについて、簡単に具体的な情報のやりとりができる。 I can communicate simple and concrete information related to myself and my work.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	日常生活の様々な場面で、家族、趣味、仕事など身近な話題の会話を続けることができる。 I can sustain conversations on familiar topics relating to my family, hobbies, and work, within various social settings in daily life.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろな話題の会話に途中から入って、自分の意見を言ったり普通にやり取りができる。 I can enter unprepared into conversation on a variety of topics, presenting my own views and interacting normally with people.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	人間関係に配慮しながら、様々な立場の人となめらかで自然な会話や議論ができる。 I can participate in conversations and discussions smoothly and naturally with people from various walks of life, with consideration for interpersonal relations.
書く Writing	Level 1 <input type="checkbox"/>	誕生日や新年などの時、「おめでとう」「ありがとう」などの決まったあいさつのカードを書くことができる。 For occasions, such as birthdays and the New Year, I can write cards with specific greeting messages, such as "Congratulations" and "Thank you."
	Level 2 <input type="checkbox"/>	簡単な内容の伝言や、友達への短い手紙を書くことができる。 I can write simple messages and short letters to friends.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	自分の関心のある話題や旅行での経験や印象などを、短いまとまった文章で書くことができる。 I can write short summaries on topics of personal interest, or descriptions of travel experiences and impressions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	興味のあるいろいろな話題について、読む人にわかりやすく、くわしく説明したり自分の意見やその理由を書くことができる。 I can write clear, detailed texts on various subjects related to my interests, explaining my views and giving reasons to support my opinions.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	重要だと思う点を強調した複雑な内容を、読む人にわかりやすい構成にして、手紙や論文が書ける。 I can write letters and essays with a structure that highlights significant points, and which helps the recipient to understand complex content.

3 候補者の教授年数等について Candidate's resume

<p>日本語教授年数 Japanese language teaching experience</p> <p>合計 In total 年 か月 Years Months</p> <p>※日本語教授年数が 2 年未満の方は申請資格がありません。 * Those who have less than two years of experience of teaching Japanese language are not eligible.</p>	<p>期間 Term</p>	<p>機関名 Institution</p>	<p>対象者 Students in class</p>		<p>使用教材 Textbook</p>
			<p>年齢 Age</p>	<p>レベル Level</p>	
	<p>From 年(yy) 月(mm)～</p> <p>To 年(yy) 月(mm)</p>				
	<p>From 年(yy) 月(mm)～</p> <p>To 年(yy) 月(mm)</p>				
	<p>From 年(yy) 月(mm)～</p> <p>To 年(yy) 月(mm)</p>				
	<p>From 年(yy) 月(mm)～</p> <p>To 年(yy) 月(mm)</p>				
<p>現在の担当科目 (日本語) Japanese classes currently taught</p>	<p>科目名 Subject Taught</p>	<p>対象者 Students in class</p>		<p>担当時間数 (週・年) Loading Hours Week/Year</p>	<p>使用教材 Textbook</p>
		<p>年齢 Age</p>	<p>人数 Number</p>		
				<p>週()時間 (per week) 年()時間 (per year)</p>	
				<p>週()時間 (per week) 年()時間 (per year)</p>	
				<p>週()時間 (per week) 年()時間 (per year)</p>	
<p>現在の担当科目 (日本語以外) Subjects currently taught aside from Japanese</p>				<p>週()時間 (per week) 年()時間 (per year)</p>	
				<p>週()時間 (per week) 年()時間 (per year)</p>	

4 候補者の国際交流基金日本語国際センターでの日本語教師研修受講歴

(国際交流基金海外拠点による研修は含まない)

Training programs for Japanese language teachers held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa (excluding programs undertaken outside of Japan)

期間 Term	研修名 Training Program
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	

5 候補者の留学または就労等の3か月以上の日本滞在歴

(※4 の日本語国際センターの教師研修は含まない)

Previous stay in Japan for three months or more (excluding Training Programs held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa listed in 4)

期間 Term	日数 Days	滞在目的：留学または就労機関等 Purpose; academic programs, work, etc. (if any)
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		

- 6 参加を希望するテーマについて、なぜそのテーマを選んだか、日本語で理由を書いてください。
複数のテーマを選んだ人は、すべてのテーマについて書いてください。そして、優先順位についても
なぜその順番にしたのか、理由を書いてください。

Please describe in Japanese the purpose and expectations of participating in the program below. If you
desire to participate in multiple themes, please specify the reasons why.

申請機関の概要 Outline of the Institution

機関及び日本語コースの設立の経緯と歴史

History of the Institution and Japanese Language Course

日本語コースの概要（修学年限、週当たり授業時間数、学習者数等を記入してください。）

Outline of Japanese Language Course (state the length of the course, hours of study per week, the number of students)

学年暦（授業の開始月、終了月及び学期区分を記入してください。）

Term / Semester (state the beginning and end months of each term or semester)

学生の構成 Attributes of Students

あなたの所属機関について、**A** か **B** のどちらかに✓を付け、その下の設問にも答えてください。

About your institution, Please check ✓ either **A** or **B**, and answer the following question.

☐ **A. 学校教育の場合**

Formal Institutional education



生徒や学生について、1 つだけ✓を付けてください。
About students in your institution, please check ✓
one appropriate box.

☐ 小学生 Primary-school students

☐ 中学生・高校生 Secondary-school students

☐ 大学生 University/College students

☐ **B. 学校教育以外の場合**

Education other than formal institutional education



☐ 年少者(小・中・高校生を含む) Children

☐ 成人(大学生含む) Adults

日本語教育スタッフ Staff of the Japanese Language Course

日本語教師人数 Number of Teachers of the Japanese Language	専任教師数 Number of Full-time Teachers	非専任教師数 Number of Part-time Teachers

令和 4 (2022) 年度用
For FY 2022

海外日本語教師オンライン研修
第3期
申 請 書
Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language
Third Term
Application Form

国際交流基金日本語国際センター所長殿

To the Executive Director of the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa

年

月

日

Year

Month

Day

私は 2022 年度海外日本語教師オンライン研修に下記の者を参加させたく申請いたします。申請にあたり、候補者は私が代表を務める機関と雇用関係にあり、研修参加後もこの関係は継続することを確約いたします。
I hereby recommend the person named below to participate in the 2022-2023 Online Training Program for Teachers of the Japanese-Language. On this recommendation, I hereby declare that the candidate is an employee of our institution, and he/she will continue to work at the institution upon his/her completion of the training program

機関名

Name of Institution

代表者の名前

Name of the Representative of the Institution

代表者署名

Signature of the Representative of the Institution

研修テーマ Application Themes

申請するテーマの□に印を付けてください。Please check the box of the theme you apply.

複数のテーマを選択した場合、() に優先順位の番号 (1, 2) を書き入れてください。

希望通りの研修テーマで採用されない場合もあります。

*(1)のテーマを選択した場合、[] に該当コースの希望順位 (1 又は 2) を書き入れてください。ただし、該当コースを希望しない場合は空欄のままにしてください。

In case of your choosing multiple themes, please indicate the order of your preference (1,2).

Please note that the Institute may be obliged to offer a theme other than those selected.

*If you choose theme (1), please indicate the preferential orders of the courses according to your wish in [] (1 or 2), provided, however, leave the space blank if you do not wish to make a selection.

申請 Application	優先順位 Preference Order (1,2)	希望 順位 Course [1 or 2]	テーマ Theme	日程 Duration
<input type="checkbox"/>	()	[]	(1) 作文の教え方 Teaching Writing	A 2022 年 7 月 5 日 (火) ～8 月 15 日 (月) * ライブセッション (6 回) : 毎週火曜日 10 : 00～11 : 30 (日本時間) July 5 (Tue.), 2022 to August 15 (Mon.), 2022 * Live session (6 times) : Tuesdays 10:00 AM-11:30 AM (JST)
		[]		B 2022 年 6 月 30 日 (木) ～8 月 10 日 (水) * ライブセッション (6 回) : 毎週木曜日 16 : 00～17 : 30 (日本時間) June 30 (Thu.), 2022 to August 10 (Wed.), 2022 * Live session (6 times) : Thursdays 16:00 PM -17:30 PM (JST)
<input type="checkbox"/>	()		(2) 読解の教え方 Teaching Reading Comprehension	2022 年 7 月 6 日 (水) ～8 月 16 日 (火) * ライブセッション (6 回) : 毎週水曜日 10 : 00～11 : 30 (日本時間) July 6 (Wed.), 2022 to August 16 (Tue.), 2022 * Live session (6 times) : Wednesdays 10:00 AM-11:30 AM

※ 日程は現時点での予定であり、1～2 週間前後にずれたり、短縮や延長をしたりする可能性があります。

※ (1) のテーマは同内容の研修を年 2 回実施します。

※ 日程に記載されている曜日と時間は、日本時間ですので、自国での日時を確認してください。

※ ライブセッションは 1 回あたり 90 分程度を予定しています。

* The schedule for each theme may be changed, shortened or extended for 1 to 2 weeks.

* Theme (1) is conducted twice per year. The content is the same for both classes.

***Please note the local date and time of the duration is presented with the Japan Standard Time.**

* Live session is planned to take approximately 90 minutes for each.

名前 Name	漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana	姓	名
	英語 In English alphabet	Last Name	First Name
国 Nationality			
生年月日 Date of Birth	年 月 日 Year Month Day	年齢 Age	2021 年 12 月 1 日現在 As of December 1, 2021 歳 years old

連絡先（ローマ字） Contact (in English alphabet)		
住所 Address		
Tel.	FAX.	e-mail

	所属日本語教育機関名 Name of the Affiliated Institution	部門名 Faculty/ Department/ Program, etc.	地位 Position	専任/非専任 Full time or Part time
漢字又はカタカナ In Kanji or Katakana				<input type="checkbox"/> 専任 (Full time) <input type="checkbox"/> 非専任 (Part time)
英語 In English				
原語 In Native Language				
所属日本語教育機関住所 Address of Affiliated Institution				
Tel.		FAX.		
機関 ID ID of Affiliated Institution				
※ 日本語教育機関検索データベース (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index) にて所属機関の機関 ID を確認の上、記入してください。所属機関が同データベースへ未登録の場合は記入不要です。 ※ The ID of Affiliated Institution can be found on the "Search engine for institutions offering Japanese-language education" (https://jpsurvey.net/jfsearch/do/index). No need to fill this column if your affiliated institution is not registered on the "Search engine".				

最終学歴 Last school attended	機関名 Name of institution				取得地 Location		
	取得年 Year of completion		学位 Degree conferred	<input type="checkbox"/> 学士(Bachelor) <input type="checkbox"/> 修士(Master) <input type="checkbox"/> 博士(Doctor) <input type="checkbox"/> その他(Other) ()	専攻 Major		

学位取得論文タイトル (修士号、博士号を取得の場合には必ず記入してください) Thesis/dissertation title (Required for applicants who have obtained their Masters or Doctoral degrees)	
--	--

さくらネットワークに所属していますか？ Do you belong to organizations of the Sakura Network ? For “Sakura Network”, please visit the following website; https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/education/network/ (Japanese) https://www.jpf.go.jp/e/project/japanese/education/network/ (English)	
<input type="checkbox"/> はい Yes ⇒ さくらネットワークメンバー (機関、団体) 名 : _____ Name of the Sakura Network member (institution, organization..etc.): _____	
<input type="checkbox"/> いいえ No	

日本で義務教育を修了しましたか？ Did you complete your compulsory education in Japan?	<input type="checkbox"/> はい Yes	<input type="checkbox"/> いいえ No
--	---------------------------------	---------------------------------

2 候補者の日本語運用力について Japanese language skill of the candidate

日本語の母語話者の方は、*印の欄を記入する必要はありません。

Applicants who are native Japanese speakers need not to fill in the columns with *.

* 日本語学習歴 Previous Japanese language study	期間 Term	総時間 Total Hours	機関 Institution	使用教材 Textbook
	From			
	年(yy) 月(mm)～			
	To			
	年(yy) 月(mm)			
	From			
年(yy) 月(mm)～				
To				
年(yy) 月(mm)				
From				
年(yy) 月(mm)～				
To				
年(yy) 月(mm)				

* 日本語能力試験 Japanese-Language Proficiency Test (JLPT)	受験年 Test Year	JLPT 取得級 Passing Grade (Level)	認定番号 Certificate Number
		<input type="checkbox"/> N1 <input type="checkbox"/> 1 級 <input type="checkbox"/> N2 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> N3 <input type="checkbox"/> N4 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> N5 <input type="checkbox"/> 4 級	

○運用力についての自己評価 Self-assessment on Japanese language proficiency

自分の日本語運用力を表していると思うレベル(1～5)を選んで1つ✓をつけてください。

Please check ✓ one appropriate box (Level 1～5) that you think represents your Japanese language proficiency.

〔日本語運用力レベル/Japanese language proficiency levels〕

聞く Listening	Level 1 <input type="checkbox"/>	ゆっくり話してもらえば、自分のことや生活などに関してよく使われることばや基本的なことばが理解できる。 I can recognize basic phrases and familiar words concerning myself and daily life when people speak slowly.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分の仕事や生活に関してよく使われることばや表現を聞いて理解できる。 I can understand phrases and expressions frequently used in relation to my work and daily life when I hear them.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	仕事や生活の場面でよく話題にのぼる話やテレビ番組の内容がだいたい理解できる。 I can understand most discussions on familiar matters regularly encountered in work and daily life, and the content of TV programs.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろなトピックのニュース、映画の内容がほとんど理解できる。 I can understand most movies and TV news covering a variety of topics.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	幅広い話題の議論や専門の講義もあまり問題なく理解できる。 I have no difficulty understanding discussions about a wide range of topics and specialized lectures.
読む Reading	Level 1 <input type="checkbox"/>	メニューやウェブサイトなどを見て、よく知っているものや人の名前、簡単なことばがわかる。 When I look at materials, such as menus and websites, I can understand familiar items and names, as well as simple phrases.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	短い、簡単な文が理解でき、必要なものや時間などの大事な情報を探すことができる。 I can understand short, simple texts. I can find important, required information, such as time.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	身近な話題について書かれた、決まった形の文章や手紙が理解できる。 I can understand texts and letters that consist mainly of common everyday language and which relate to familiar topics.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	書いた人の意見や立場がわかる記事やレポート、簡単な小説が理解できる。 I can understand articles and reports in which the writers express particular attitudes or viewpoints. I can understand simple novels.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	自分の専門に関する長い論文や複雑な小説の内容が理解できる。 I can understand the contents of complex novels and long essays related to my field of specialization.

話す Speaking	Level 1 <input type="checkbox"/>	自分やよく知っている人について簡単なことばで話すことができる。 I can use simple phrases to talk about myself and people I know well.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	家族や周囲の人々のこと、これまでの経験などを簡単なことばや文で説明できる。 I can use simple phrases and sentences to describe my family and other people around me, as well as my background.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	経験やこれからの予定、やりたいことなどを、基本的な接続のことばを使って説明できる。 I can connect phrases in a simple way in order to describe my background, future plans and ambitions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	関心のある内容について、くわしく説明したり意見やその理由を言うことができる。 I can present detailed descriptions and my viewpoint, and give reasons for my opinions on subjects related to my fields of interest.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	研究会などで専門的な話題や複雑な話題について論理的な構成で話すことができる。 At seminars and other events, I can talk about specialized subjects and complex subjects using a logical structure.
会話する (やりとり) Oral interaction	Level 1 <input type="checkbox"/>	相手がゆっくり話してくれれば、自分のことについて簡単なやりとりができる。 When the other party speaks slowly, I can participate in simple communication about myself.
	Level 2 <input type="checkbox"/>	自分のことや仕事などについて、簡単に具体的な情報のやりとりができる。 I can communicate simple and concrete information related to myself and my work.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	日常生活の様々な場面で、家族、趣味、仕事など身近な話題の会話を続けることができる。 I can sustain conversations on familiar topics relating to my family, hobbies, and work, within various social settings in daily life.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	いろいろな話題の会話に途中から入って、自分の意見を言ったり普通にやり取りができる。 I can enter unprepared into conversation on a variety of topics, presenting my own views and interacting normally with people.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	人間関係に配慮しながら、様々な立場の人となめらかで自然な会話や議論ができる。 I can participate in conversations and discussions smoothly and naturally with people from various walks of life, with consideration for interpersonal relations.
書く Writing	Level 1 <input type="checkbox"/>	誕生日や新年などの時、「おめでとう」「ありがとう」などの決まったあいさつのカードを書くことができる。 For occasions, such as birthdays and the New Year, I can write cards with specific greeting messages, such as "Congratulations" and "Thank you."
	Level 2 <input type="checkbox"/>	簡単な内容の伝言や、友達への短い手紙を書くことができる。 I can write simple messages and short letters to friends.
	Level 3 <input type="checkbox"/>	自分の関心のある話題や旅行での経験や印象などを、短いまとまった文章で書くことができる。 I can write short summaries on topics of personal interest, or descriptions of travel experiences and impressions.
	Level 4 <input type="checkbox"/>	興味のあるいろいろな話題について、読む人にわかりやすく、くわしく説明したり自分の意見やその理由を書くことができる。 I can write clear, detailed texts on various subjects related to my interests, explaining my views and giving reasons to support my opinions.
	Level 5 <input type="checkbox"/>	重要だと思う点を強調した複雑な内容を、読む人にわかりやすい構成にして、手紙や論文が書ける。 I can write letters and essays with a structure that highlights significant points, and which helps the recipient to understand complex content.

3 候補者の教授年数等について Candidate's resume

日本語教授年数 Japanese language teaching experience	期間 Term	機関名 Institution	対象者 Students in class		使用教材 Textbook
			年齢 Age	レベル Level	
合計 In total 年 か月 Years Months ※日本語教授年数が 2 年未満の方は申請資格がありません。 * Those who have less than two years of experience of teaching Japanese language are not eligible.	From 年(yy) 月(mm)～				
	To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～				
	To 年(yy) 月(mm)				
	From 年(yy) 月(mm)～				
	To 年(yy) 月(mm)				
現在の担当科目 (日本語) Japanese classes currently taught	科目名 Subject Taught	対象者 Students in class		担当時間数 (週・年) Loading Hours Week/Year	使用教材 Textbook
		年齢 Age	人数 Number		
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
現在の担当科目 (日本語以外) Subjects currently taught aside from Japanese				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	
				週()時間 (per week) 年()時間 (per year)	

4 候補者の国際交流基金日本語国際センターでの日本語教師研修受講歴

(国際交流基金海外拠点による研修は含まない)

Training programs for Japanese language teachers held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa (excluding programs undertaken outside of Japan)

期間 Term	研修名 Training Program
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)	

5 候補者の留学または就労等の3か月以上の日本滞在歴

(※4 の日本語国際センターの教師研修は含まない)

Previous stay in Japan for three months or more (excluding Training Programs held by the Japan Foundation Japanese-Language Institute, Urawa listed in 4)

期間 Term	日数 Days	滞在目的：留学または就労機関等 Purpose; academic programs, work, etc. (if any)
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		
From 年(yy) 月(mm)～ To 年(yy) 月(mm)		

- 6 参加を希望するテーマについて、なぜそのテーマを選んだか、日本語で理由を書いてください。
複数のテーマを選んだ人は、すべてのテーマについて書いてください。そして、優先順位についても
なぜその順番にしたのか、理由を書いてください。

Please describe in Japanese the purpose and expectations of participating in the program below. If you
desire to participate in multiple themes, please specify the reasons why.

申請機関の概要 Outline of the Institution

機関及び日本語コースの設立の経緯と歴史

History of the Institution and Japanese Language Course

日本語コースの概要（修学年限、週当たり授業時間数、学習者数等を記入してください。）

Outline of Japanese Language Course (state the length of the course, hours of study per week, the number of students)

学年暦（授業の開始月、終了月及び学期区分を記入してください。）

Term / Semester (state the beginning and end months of each term or semester)

学生の構成 Attributes of Students

あなたの所属機関について、**A** か **B** のどちらかに✓を付け、その下の設問にも答えてください。

About your institution, Please check ✓ either **A** or **B**, and answer the following question.

☐ **A. 学校教育の場合**

Formal Institutional education



生徒や学生について、1 つだけ✓を付けてください。
About students in your institution, please check ✓
one appropriate box.

- ☐ 小学生 Primary-school students
☐ 中学生・高校生 Secondary-school students
☐ 大学生 University/College students

☐ **B. 学校教育以外の場合**

Education other than formal institutional education



- ☐ 年少者(小・中・高校生を含む) Children
☐ 成人(大学生含む) Adults

日本語教育スタッフ Staff of the Japanese Language Course

日本語教師人数 Number of Teachers of the Japanese Language	専任教師数 Number of Full-time Teachers	非専任教師数 Number of Part-time Teachers